

令和2年12月2日

# 茅ヶ崎中学校だより 12月号

横浜市立茅ヶ崎中学校 TEL 941-0601  
校長 高山 俊哉 FAX 942-9216  
E-mail : y2chigas@edu.city.yokohama.jp

学校HP : <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/jhs/chigasaki/>

## 「人権週間・いじめ防止啓発月間によせて」

校長 高山 俊哉

気温が一桁になる日も出てきました。イチョウの黄色が目には鮮やかです。

12月4日～10日は第72回人権週間、そして12月は横浜市のいじめ防止啓発月間です。国連は、1948年12月10日に、基本的人権を守るため、全ての国と人が達成すべき目標として、『世界人権宣言』を採択しました。

これを記念してその2年後、12月10日を「人権デー」と定め、わが国では昭和24年から毎年、12月10日を最終日とする1週間を「人権週間」と定めています。

「いじめ」も重大な人権侵害です。横浜市でもこの12月を「いじめ防止啓発月間」と定め、市をあげて防止に取り組んでいます。

しかし、残念ながら社会にはいまだにいじめや虐待、偏見や差別といった、様々な人権問題が存在しています。さらに、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴って、感染者や医療従事者に対する誹謗中傷といった人権侵害が後を絶ちません。

なぜなのでしょう。その理由の一つはこういった様々な差別やいじめを受けている人々の気持ちを自分事としてとらえられないからではないかと考えます。

今回の人権週間には【「誰か」のことじゃない。】というサブタイトルがついているようです。まさにその通り。自分の身に起きたらあなたはどう思うのかを考えることがスタートだと思います。

折しも、今年度茅ヶ崎中・茅ヶ崎小・茅ヶ崎台小・茅ヶ崎東小の4校で作る茅ヶ崎中学校小中一貫ブロックは市の「人権教育推進ブロック」となっています。他人を大切にすることとはまずその人を知ること。そのために必要なことは積極的なコミュニケーション。との目標を定めました。昼食の時間や休み時間は本当は大切なコミュニケーションの時間でした。しかし、コロナ禍の中、「黙って昼食を食べましょう。」「休み時間はソーシャルディスタンスに気をつけましょう。」となかなか思ったように話ができせん。



そのような中、福祉委員会が「あいさつ運動」を再開してくれました。いつもは福祉委員の単独活動としての「あいさつ運動」ですが今年は違います。生徒会本部・各委員会の代表の集まりである評議委員会が「自分たちもできることを」とこの運動に参加してくれることになりました。さらに『あいさつ五箇条』を制定してくれました。紙面の都合で詳しい内容まで全部書ききれませんが次の通りです。「①手話を学ぶ」「②ディスタンスを保ってつながる」「③相手を思うあいさつ」「④アイコンタクト」「⑤スマイル」です。昇降口に貼ってありますので是非見てください。このあと各クラスにも掲示されるそうです。

何よりもうれしいのはこの困難の中、皆が自主的につながろうとしはじめてくれたことです。

## 節度と配慮を心がけましょう

- 第三の波を乗り切るために -

夜のニュースでは、1日のコロナ感染者数が発表されますが、このところ、発表される人数が増え、これまでにない状況になっていることが連日報道されています。

学校は換気や消毒にかなり気をつけてはいますが、やらなくても大丈夫という状況はまだまだ遠いようです。そのため、コロナ対策費用で、これまで網戸を入れたり、エアコン設置などの施設面等の改修を図ってきましたが、最近では、水道の蛇口

を指先でなく手の甲や腕部分でも開閉ができるレバー式のものに交換しました。これまで、手洗い前後に先生方が開けていましたが、使用者それぞれができるようになりました。朝の検温も自宅で測ってくる習慣が定着してきていますが、うっかり忘れた人たちは、今までなら、体温計を持っている先生に計測してもらっていましたが、それが、自立式の自動計測できるものが昇降口に設置され、各自で確認できるようになりました。保護者の皆様も12月の個人面談時に是非ご覧ください。



レバー式になった蛇口



昇降口の自動計測体温計

さて、そうした様々な対策は講じていますが、マスク、手洗い消毒、もう一つ感染防止に大切なのが、3密回避です。これまで外グランド以外では、全校は無論、学年単位でも集まることはなるべく避けてきましたが、普段のみんなの友達との距離のとり方や身体接触の多さが少々気にもなり、心配もしています。授業中は着席しているので、十分とはいえないまでも密集はしていませんが、休み時間の廊下等での様子や移動時の状況は課題があるといえます。接触を減らすことに気をつけてもらえるとリスクも軽減します。普段の生活を従来通りではなく、少しの節度と配慮をもって過ごせるようにしていきます。

## 10組見学会の運営&レストラン学習第2弾！

11月4日(水)、5日(木)の両日、小6対象の見学会を実施しました。児童、保護者の方々が授業を見学され、その後、教室で10組での生活について説明がありました。皆さんを教室へ送りがてら覗かせてもらったところ、説明会の運営自体を3年生が担っており、プロジェクターで画像を映しながら、交替で丁寧に説明していました。頼もしい姿を見て、とても誇らしく思いました。

20日(金)にはレストラン学習第2弾、テイクアウト編として、センター南駅にあるファストフード店2店舗で注文と持ち帰りの実践学習を行いました。テイクアウトやデリバリーが増えつつある中、環境に合わせた具体的な学習を積み重ねています。戻ってのランチは一際美味しかったようです。



画像を用いてプレゼンする様子



注文をする様子。ドキドキ



テイクアウトも距離を保持着。



# つづきウォーク&フェスタの イラスト募集で優秀賞を受賞!

## —佐藤こよみさん(美術部 1年)の作品が選出され、11/23(月祝)に表彰式—

3連休の最終日、23日(月祝)の14:00から都筑区役所で表彰式が行われました。賞状授与の他にインタビューや記念撮影等があったようです。また、スポンサー様から賞品として飲料1ケースが贈られたとのこと。佐藤さんによるこよみの声を聞きました。



区役所区民ホールで行われた表彰式の様子

Q 制作の際にイメージしたことや苦心した点は?

A イベントの賑やかさや楽しさを表現しました。ラップをメインモチーフにしたので、金属の質感を出すのがとても難しかったです。

Q 受賞を聞いてどうでしたか?授賞式は?

A めっちゃ嬉しかったです。授賞式もすごく嬉しかったのですが、とても緊張して手が震えました。

Q ご家族はもと?また、賞品は?

A 喜んでくれて、応援してくれています。賞品はまだ届いていませんが、楽しみにしています。(取材日 11/25)

**これからも意欲的に作品制作に励んでください。おめでとうございます。**

## こねこねクラブの活動が再開!

—開放利用団体に続き地域サークルも始動へ—

コロナ感染防止の影響は、学校施設を利用して活動している地域のサークルの皆さんにも及んでおり、今年度、どちらの団体も活動自粛を余儀なくされておりました。今回、夜の開放事業以外ではじめて活動を再開されたのが『こねこねクラブ』の皆様です。陶芸作品の制作が主な活動と聞いております。メンバーの多くが茅ヶ崎中学校卒業生の保護者なのだそうです。PTA活動にご尽力いただいた方々もいらっしゃるため、学校の現状にも関心を寄せたり、ご心配もいただいております。

そうした中で、そろそろ活動を始めたいが…というご相談を受け、消毒箇所や方法、換気や密の回避等を徹底していただくことで、美術室を使用しての再開となりました。作業台1台につき、一人程度の配置としたため、広々した中で作業ができたようです。皆さん楽しく活動されておりました。



素焼き作品に加飾を行います。



施釉を行っています。



窯詰めは細心の注意で。

### \*お詫び\*

前号でご紹介させていただいた40周年の記念品のうち、PTAからいただきました筆記具ですが、本来でしたら外箱の熨斗部分に『横浜市立茅ヶ崎中学校PTA』と表記すべきところ、学校名のみとなっております。誠に申し訳ありませんでした。お詫び申し上げます。